

あなたらしい生活を支援するかけはしの在宅サービス



ヘルパーステーション
すてっぷ 訪問介護
0155-67-5018

ヘルパーが定期的に訪問し、在宅療養中の方の身体介護や家事援助などの支援をいたします。



居宅介護支援事業所
ふぁーすと
0155-67-5040

介護支援専門員（ケアマネジャー）が介護度や生活環境に応じて、介護計画（ケアプラン）を作成し、介護サービス事業者の紹介や、サービス提供に関する連絡や調整を行います。



訪問看護ステーション
ろらん
0155-67-5001

看護師が訪問し、他の医療スタッフと連携をとりながら、在宅療養中の方に看護サービスを提供いたします。



訪問リハビリテーション
さくら
0155-67-6816

日常生活に必要な動作のリハビリを行うとともに、ご本人とやりたいことや生きがいを共有し、それを達成できるよう支援します。

各サービスの利用をご検討されている方はお気軽にご相談ください

かけはしでは施設の見学を随時受付けております。ご希望の方は相談員までご連絡下さい

【受付時間】月～金曜：9時～17時／土曜：9時～12時 ☎0155-47-4184

入所されている方への面会時間は、**午前7時から午後9時まで**となります。
面会の方はサービスステーションの「面会カード」に必要事項をご記入願います。
※感染対策上、面会を制限させて頂く事がありますが、窓越し面会やオンライン面会での対応が可能です



十勝自立支援センター
介護老人保健施設

かけはし



最新情報を
チェック！
かけはし
HP

hokuto-kakehashi.com



日々
更新中！
かけはし
Blog

〒080-0833 北海道帯広市稲田町基線2-1
☎0155-47-4184 📠0155-48-4184

十勝自立支援センター

介護老人保健施設

かけはし

あなたらしい生活につなげる。
「かけはし」でつながる。



北斗福祉村構想における老健かけはしの役割



社会医療法人北斗
理事長 鎌田 一

Message

十勝の風土に根ざしたケアシステムの構築

この十勝＝地方都市においても、独居や老々介護となっている高齢者が増加してきています。一昔前の二、三世帯の世帯は明らかに減少してきており、最近ではほとんど見られなくなっています。健康寿命の延伸を図るために医療と介護の統合を行い、自立支援型のリハビリを徹底して提供することにより、新たに創造されたコミュニティの中に力強い流れを生み出す。そして新たなコミュニティづくりを、行政と手を携えながら街興し・村興しに繋げてゆくものとして展開する。まさに医療・介護の統合、生活支援、予防、住まいを主要な行動規範として捉え、この行動規範の内実を豊富化していかなければなりません。この活動の積み重ねの結果創り上げられるものが、十勝の文化・風土を基礎に創り上げられる「福祉村＝地域包括ケアシステム」と考えています。社会医療法人北斗はこの歴史的偉業に地域住民、医療・介護関係者、行政の方々のご支援・ご指導を頂きながら、医療・介護人の高い志を賭して進んでゆきます。

理念

尊厳をまもり、自立支援を基軸にした医療と介護の統合

介護老人保健施設とは何ですか？

介護老人保健施設（ろうけん）とは、リハビリテーションを提供して機能維持・回復の役割を担う施設であり、在宅復帰や在宅支援のための地域拠点となるものです。

介護を必要とする方の自立を支援するために、医師による医学的管理の下、看護・介護といったケアを基盤として、作業療法士や理学療法士等によるリハビリテーション、また、栄養管理・食事・入浴などの日常サービスまで併せて提供しています。

かけはしの強み

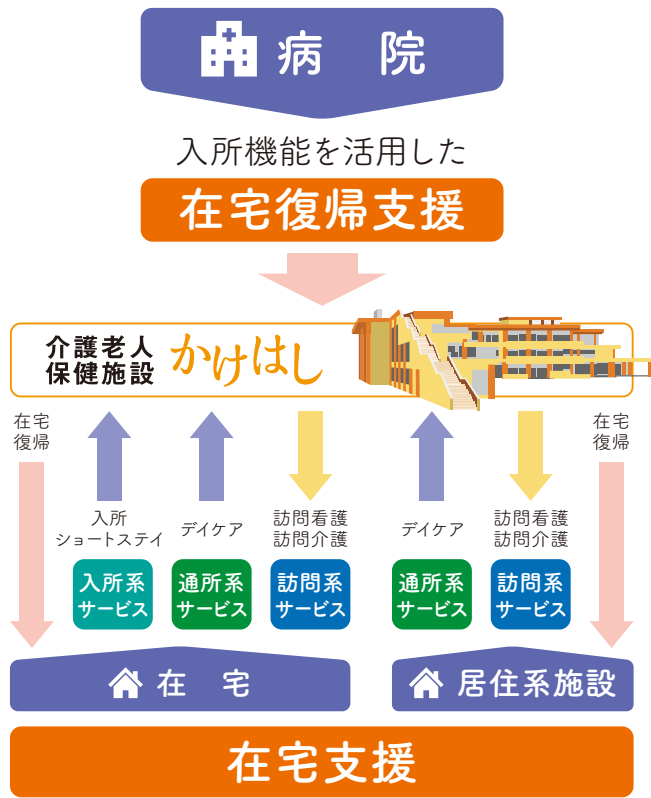
- ・社会医療法人が設立した施設であり、施設入所中に高度医療対応が必要な場合でも、北斗病院での迅速な対応が可能です。
- ・根拠に基づいたケアやリハビリテーションを提供します。
- ・様々なニーズに応じた多彩なアクティビティ（活動）を提供します。
- ・同一法人内に、様々な在宅サービスがあり、シームレスに在宅生活を支援いたします。
- ・経験豊富なスタッフが対応いたします。何でもご相談ください。

かけはしを利用できる方

- ☒ お住まいの市町村にて、要介護1～5の認定を受けている方
 - ☒ 病状が安定期にあって高度な医療行為を必要としない方
 - ☒ 3ヶ月程度の集中的なリハビリを希望される方
 - ☒ 現在入院中で在宅復帰を目指したい方
 - ☒ 居住系施設（グループホーム、サ高住、有料老人ホーム等）を探している方
- ※通所サービスをご希望の方の場合、要支援の認定でもご利用が可能です。

受け入れ可能な医療行為

インスリン、尿道留置カテーテル、人工肛門、胃瘻・腸瘻等、経鼻栄養（要相談）、喀痰吸引、人工透析（要相談）、在宅酸素（短期入所療養介護のみ）など



〈入所までの流れ〉



入所された皆さまを支える老健かけはしの取り組み

おとなの学校

おとなの学校 メソッド



「学校生活」になぞらえた時間を過ごすことで昔のことを回想し、認知症の予防や症状緩和につながります。また、専用の教科書を用いた活気ある授業で高齢者の「意欲」を引き出します。

園芸療法



各階に設けられた花壇や菜園で植物を育てることなどを通じ、生活の中での楽しみを持つと共に、気分の安定や身体機能の維持を図ります。敷地内のガーデンには高さのある花壇があり、高齢者の身体に負担をかけることなく植物の栽培を行うことができます。

個別リハビリテーション



個々のお身体の状態や生活動作の状況に合わせた個別リハビリを実施しています。今後の生活を想定した操作練習を行い、介護福祉士や看護師等と連携して普段の生活の中にも取り入れることで、効果的に生活機能の向上が図れるようにしています。

口腔ケア



お口の機能が低下することが全身の機能低下に影響するといわれています。口腔ケアを徹底することは、清潔に保つだけでなく周囲の機能を維持向上させ、身体全体の健康を保つことにつながります。

パワーリハビリテーション



一般的な筋力強化トレーニングとはまったく異なる方法で、高齢者の不活動状態になった筋肉を再活性化します。6種類の専用マシンを使用しますが見た目と違い、軽い負荷で行えるので無理なく実施できます。

自立支援ケア

自立支援的なケアとは、一方的にお世話をするだけの受け身のケア提供ではありません。自立に向けて、できる部分は行ってもらい、できない部分をできるようにするためのケアを理論に基づいて展開するものです。具体的には「水分摂取※」「常食摂取」「(立位・歩行)運動」「自然排便」という4つの基本ケアを軸に身体の自立性を図った上で個別のリハビリや活動を促します。これは認知症に対するケアとしても有効です。



水分摂取※
1日1500ml以上の水分摂取



自立支援に必要な

4つの基本ケア



日常の基本歩行を目指す訓練
日常の運動

栄養摂取
1日1500kcal以上の栄養摂取



おむつや下剤を使用しない自然な排便
自然排便

※医師より水分摂取制限を出されていない方

かけはしで過ごす1日の流れ

6:00

起床・朝の水分摂取



7:30

朝食&口腔ケア



10:00

園芸療法



12:00

昼食&口腔ケア



14:30

おとなの学校



15:00

おやつ



16:00

パワー
リハビリテーション



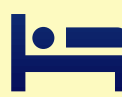
17:30

夕食&口腔ケア



21:00

消 灯



入所から退所までの流れ

入所前訪問



スタッフが自宅を訪問して身体の状態や環境の確認をさせていただきます。

入所前カンファレンス



入所前にスタッフが事前情報や目標の共有を行います。

入 所



初回サービス担当者会議



目標達成に向けたケアプランを、医学的問題に対する対応を含め、多職種で話し合い作成します。

更新の担当者会議



進捗状況に合わせてケアプランの見直しを行います。

退所前訪問



かけはしスタッフ、居宅ケアマネジャーらが生活しやすい環境の整備や必要な福祉用具、住宅改修を検討するために自宅を訪問します。

外出・外泊練習



自宅での生活に慣れていくため、退所前の外出・外泊をおすすめしております。
※感染対策上、問題がない場合

退 所

新しい生活のスタートです

フロアとサービスのご案内

落ち着いた色調でしつらえた室内やあちらこちらに緑あふれる空間があるのがかけはしの特徴です。

居室ではゆったりとくつろぎ、共用部ではご利用される皆さま同士のにぎやかなひとときをお楽しみいただけます。



1 機能訓練室

ご利用される方の目標に合わせて、セラピストがリハビリを提供いたします。この場所にはエアロバイクも設置しており、心肺機能の維持・向上に取り組むこともできます。



2 食堂(ダイルーム)

日中を過ごす場所です。他の入所者の方との交流や語らいの場であり、おとなの学校もこの場所で授業をしています。木製のフローリングでとても落ち着いた空間です。



3 花壇

季節の変化を感じることができるよう、各階には花壇を用意しております。



4 光庭

四方を建物に囲まれた光庭にも、モミジなどの樹木やシダ植物を植えており、利用される皆様に潤いのある空間を提供しています。



5 浴場(デイケア)

利用される方の身体機能に合わせてくつろぎの入浴をご提供いたします。



6 デイケア

日常生活に必要な動作のリハビリを行うとともに、ご本人とやりたいことや生きがいを共有し、それを達成できるよう支援します。



7 星の庭

五感のそれぞれにはたらきかけるゾーン設定がされているほか、菜園や色とりどりの花が咲く花壇があり、季節の変化を楽しむことができます。



8 屋上ガーデン

屋上にはパノラマ屋上ガーデンがあり、一般開放をしています。施設内からはエレベーターを使っていくことができ、散歩コースのひとつとなっています。



9 居室

ついたての付いた木製のチェストがあり、多床室でもプライバシーに配慮がされています。



10 家族室

ご家族の方がゆっくりと過ごせるお部屋も用意しております。



11 談話室

リハビリもできる量の小上がりやソファが配置され、ゆっくりとくつろげるスペースです。



12 菜園

園芸療法のプログラム内で、野菜を種から育てています。植物の育ちや収穫を楽しみに生活できます。



13 パワーリハビリテーション

6種類の専用マシンを2セット設置しており、フィットネスジムのような活気ある空間でパワーリハビリテーションを提供しています。



14 総合案内

お問い合わせの際は総合案内にお越しください。